

プラスチック減容化に貢献

世界最薄20 μ mシュリンクフィルムの新たな展開

神宮寺 正仁

パッケージング事業総括部
パッケージング拡大戦略部
SCグループマネジャー



吉田 成人

パッケージング事業総括部
パッケージング開発部
海外市場調査
グループマネジャー

東洋紡は収縮フィルム市場においてPETフィルム専門メーカーです。以前から競争力を高めるために性能はもとより環境配慮においても、より尖った製品開発を進めていく方針を掲げています。また、フィルムの強度を維持しながら薄肉化するという他社がまねできない生産技術を有しています。2012年に主流の40 μ mを大幅に減らした世界最薄20 μ mの熱収縮PETフィルム「スペーススクリーン®」の開発に成功、上市しました。プラスチックの減容化という環境価値だけでなく、生産性でもメリットのある製品となっており、飲料メーカーを中心に多くのお客さまにご使用いただいています。

さらにお客さまからの強い要望に応え、この20 μ mフィルムの原料として、PETボトル由来のリサイクル原料の使用を開始します。従来、リサイクル原料を使用したグレードはありましたが、今後さらに拡充させ、お客さまそれぞれのサステナブルパッケージの目標達成に貢献していきます。

また、バージン原料の使用量削減は、プラスチックの減容化と共に世界的な喫緊の課題であるため、今後は海外のお客さまにもリサイクル原料を使用した製品を積極的に提案していきます。さらに、PETラベルはポリ塩化ビニル製やポリスチレン製ラベルと比べてリサイクルしやすい素材のため、海外市場でブランドオーナーやコンバーター、再資源化事業者の協力を得ながら、シュリンクフィルムを使用した容器をリサイクルするための資源循環の輪を構築することを目指しています。



熱収縮PETフィルム「スペーススクリーン®」を使用した
ペットボトルラベル